

会員研究発表リスト－2009年4月～2010年3月－

安藤 直紀 准教授

- (論文) “Antecedents of interorganizational trust: Joint decision-making, cultural adaptation, and bargaining power”, School of Business and Management, University of San Francisco, *Journal of Asia Business Studies*, 3(2), Spring 2009.
- (学会発表) “Firm’s competitiveness, institutions and FDI performance”, KPA & KINFORMS, KPA & KINFORMS 2009 International Conference, 2009年5月.
- (論文) 「企業間の信頼関係形成」, 経済日報出版社, 『当代東方管理: 第十六届中日経済研討会論文集』, 2009年6月.
- (論文・学会発表) “Determinants of Role Definitions: Effects of Supervisor’s Fairness”, Association of Japanese Business Studies, *AJBS 2009 Proceedings*, 2009年6月.
- (論文・学会発表) “Moderating effect of international and host country experiences in staffing foreign affiliates with expatriates: A case of Japanese MNCs”, Academy of International Business, *AIB 2009 Proceedings*, 2009年6月.
- (論文・学会発表) “Effects of distance on the control level over foreign affiliates”, Academy of International Business, *AIB 2009 Proceedings*, 2009年6月.
- (論文・学会発表) “Building interorganizational trust: Case of Korean-Japanese joint ventures”, Academy of International Business, *AIB 2009 Proceedings*, 2009年6月.
- (学会発表) “The ownership structure of foreign subsidiaries: The effect of institutional distance”, INFORMS, INFORMS Annual Meeting 2009, 2009年10月.
- (論文・学会発表) “Employees’ role definition: Effect of interactional justice and gender”, National Taiwan Normal University, *2009 IHRD Proceedings*, 2009年10月.

池田 宏一郎 教授

- (論文, 共著) “On generic structures with a strong amalgamation property”, *Journal of Symbolic Logic* 74, no. 3 (2009).
- (論文) “A remark on generic structures and the number of countable models”, *Proceedings of the 10th Asian logic conference*, World Scientific (2010).
- (論文, 共著) “A note on stability spectrum of generic structures”, *Mathematical Logic Quarterly* 56, no.3 (2010).
- (アブストラクト) “On saturated generic structures”, *The Bulletin of Symbolic Logic* 15, no.2 (2009).
- (発表) “On Baldwin’s problem”, Model Theory Afternoon with John Baldwin, 東海大学代々木校舎, 2009年7月.
- (発表) “A note on Herwig’s example”, 2009年度モデル理論サマースクール, 和歌山市民会館, 2009年8月.
- (発表) 「Baldwin の予想について」, 2009年度日本数学会秋季総合分科会, 大阪大学豊中キャンパス, 2009年9月.
- (発表) 「安定性理論とジェネリック構成法」, 研究集会「モデル理論とその周辺」, 神戸大学, 2009年11月.
- (発表) “Stability spectrum of ab initio generic structures”, Model Theory Kirishima 2010, 旅行人山荘, 2010年3月.

石原紀子 准教授

- (書籍, 査読あり) “Advanced Japanese: Communication in context ことばと文化の交差点: 文化で読み解く日本語” (Ishihara, N., & Maeda, M.), Routledge, London, 2010年1月.
- (論文, 査読あり) “Teacher-based assessment for foreign language pragmatics,” *Teachers of English to Speakers of Other Languages (TESOL), TESOL Quarterly*, 43巻3号, 2009年9月.
- (論文, 査読あり) “Subjectivity and pragmatic choice in L2 Japanese: Emulating and resisting pragmatic norms” (Ishihara, N., & Tarone, E.), Mouton de Gruyter, Berlin, N. Taguchi (Ed.), *Pragmatic competence: Mouton series in pragmatics 5*, 2009年9月.
- (論文, 査読あり) “Teaching communication in context: Compliments and responses to compliments.” John Benjamins, the Netherlands, A. Martínez-Flor & E. Usó-Juan (Eds.), *Speech act performance: Theoretical, empirical and methodological issues*, 2010年1月.
- (ニュースレター記事) “Dissertation awardee spotlight: Letter from Noriko Ishihara.” アメリカ教育研究学会 (AERA), American Educational Research Association Second Language Research Special Interest Group Newsletter, 7巻5号, 2009年4月.
- (ニュースレター記事) “Critical pragmatics and intercultural communication (IC): Learner subjectivity in pragmatics and IC.” *Teachers of English to Speakers of Other Languages (TESOL), Intercultural Communication Interest Section Newsletter*, 2009年8月.
- (翻訳) 『Conference Report: The 11th International Pragmatics Conference (石原による翻訳)』, 全国語学教育学会 (JALT), *Pragmatic Matters 10 (2)*, 3-6 (Japanese version). 2009年8月.
- (学会発表, 査読あり) “Enhancing learners’ sociolinguistic skills,” 全国語学教育学会 (JALT) 年次大会, 2009年11月.
- (学会発表, 依頼講演) “Addressing pragmatics in language learning: 状況に適切な言語表現の指導を考える,” 大学英語教育学会 (JACET) 東支部月例研究会, 2009年12月.
- (学会発表, 査読あり) “Instructional pragmatics in language teacher education: How do teachers understand, envision, and implement pragmatics instruction?” American Association for Applied Linguistics アメリカ応用言語学会年次大会, 2010年3月.

宇田川 勝 教授

- (用語解説) 「政商ほか9項目」, 法政大学経営学会, 『経営学部生のための用語集』, 2009年4月.
- (コラム) 「日本人となったアメリカ人技師ーウィリアム・ゴーハム」, 春光懇話会, 『Wave 21』 No.129, 2009年8月.
- (コラム) 「白洲次郎と日本水産」, 春光懇話会, 『Wave 21』 No.130, 2009年11月.
- (学会発表) 「鮎川義介・豊田喜一郎の起業活動」, 於: 法政大学, 企業家研究フォーラム冬季大会・経営史学会関東部会 (共催), 2009年12月.
- (ワーキングペーパー) 「会社企業の成立ー渋沢栄ー」, 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター, 『ワーキングペーパーシリーズ』 No.75, 2010年1月.
- (ワーキングペーパー) 「大企業時代の到来ー武藤山治 (鐘紡)ー」, 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター, 『ワーキングペーパーシリーズ』 No.76, 2010年1月.
- (ワーキングペーパー) 「重化学工業の開拓②ー鮎川義介・豊田喜一郎ー」, 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター, 『ワーキングペーパーシリーズ』 No.77, 2010年1月.
- (コラム) 「2キ3スケ説」, 春光懇話会, 『Wave 21』 No.131, 2010年2月.
- (ワーキングペーパー) 「(共編) 下風憲治 オーラル・ヒストリー」, 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター, 『ワーキングペーパーシリーズ』 No.131, 2010年3月.

遠田雄志教授

- (論文) 「改訂・組織化の進化モデル vs 組織の適応モデル」, 明治大学経営研究所, 『経営論集』第57巻第3号, 2010年3月.
 (研究ノート) 「組織論で読み解く 江戸時代 (1) (共著)」, 法政大学経営学会, 『経営志林』第46巻第4号, 2010年1月.

大下勇二教授

- (論文) 「フランス連結会計基準の国際的調和 (18)」, 法政大学経営学会, 『経営志林』第46巻第2号, 2009年7月.
 (学会報告書, 共著) 『会計基準の収斂に関する主要課題の検討』, 国際会計研究学会, 研究グループ報告書, 2009年9月.
 (著書, 分担執筆) 『IFRS・IAS (国際財務報告基準・国際会計基準) 徹底解説』 (菊谷正人編著), 税務経理協会, 2009年11月.
 (その他) “The Japanese Association for International Accounting Studies (JAIAS)”, The Union of National Economic Associations in Japan, *Information Bulletin of The Union of National Economic Associations in Japan*, No.29., 2009年12月.

小川孔輔教授

- (著書) 『マネジメント・テキスト マーケティング入門』, 日本経済新聞出版社, 2009年7月.
 (論文, 共著) 「環境配慮にこだわる価値創造～企業存続の危機からの脱却とオリジナル・ブランドへの挑戦 池内タオル株式会社～」, 『季刊マーケティングジャーナル』日本マーケティング協会, 第114号 (第29巻2号), 2009年9月.
 (対談) 「特別対談「カインズブランド化へのチャレンジ」10年先を見つめた新たな価値創造のためのマーケティング」, 『四季報』ベイシア本部, 2009年秋号, No.95, 2009年12月.
 (コラム) 「生花の鮮度保証の提唱」, 日本経済新聞社, 『日経流通新聞』2010.1.13.
 (書評) 「西尾チヅル・桑島健一・猿渡康文編著『マーケティング・経営戦略の数理』」, 『季刊マーケティングジャーナル』日本マーケティング協会, 第115号 (第29巻3号), 2010年1月.
 (コラム) 「私が考える農業『どんぶり勘定』やめ, 科学を駆使せよ」, 『オルタナ』通巻17号, 2010年2月.
 (対談) 「対談 戦略決定のしくみづくりへ「生活者リサーチ」に求められるもの」, 『idea note 2010』凸版印刷(株)情報コミュニケーション事業本部, vol.38, 2010年3月.
 (論文) 「現代マーケティングにおける情報インフラと情報コンテンツ」, 『マーケティング・リサーチャー』(社)日本マーケティング・リサーチ協会, Vol.31, No.111, 2010年3月.
 (論文, 共著) 「金融リスク商品の選択における購買意思決定～広告誤認発生と消費者反応の分析～」, 『平成20年度 (第42次) 助成研究論文集』, (財)吉田秀雄記念事業財団, 2009年6月.
 (論文, 共著) “Hierarchical Bayes Modeling of the Customer Satisfaction Index”, 東北大学, 『Discussion Paper』No.95 (TM & ARG) Graduate School of Economics and Management, Tohoku University, 2009年12月.
 (学会発表, 共同研究) 「エコ商品・サービスの価値構造に関する考察」, 日本マーケティング・サイエンス学会 第86回研究大会, 2009年12月.
 (報告書) 『第20回 DIY 小売業実態調査報告書 (2008年度)』, (社)日本DIY協会, 2009年12月.
 (インタビュー) 「日本のショッピングセンターをサステイナブルな生産流通起点に」, 『ペリジエ』2009年10月20日号 Vol.8』, (株)読売インフォメーションサービス, 2009年10月.

- (書評) 「中谷 巖著『資本主義はなぜ自壊したのか』, 『経営情報』日本リテイリングセンター, 平成21年6月号 第46巻第552号, 2009年6月.
- (書評) 「首藤明敏著『ぶれない経営』, 『経営情報』日本リテイリングセンター, 平成21年6月号 第46巻第552号, 2009年6月.
- (書評) 「石井淳蔵他著『ビジネス三國志』, 『経営情報』日本リテイリングセンター, 平成21年8月号 第46巻第554号, 2009年8月.
- (書評) 「池内計司著『「つらぬく」経営: 世界で評価される池内タオルの真髄』, 『経営情報』日本リテイリングセンター, 平成21年8月号 第46巻第554号, 2009年8月.
- (書評) 「渡邊美樹著『戦う組織』の作り方, 『経営情報』日本リテイリングセンター, 平成21年10月号 第46巻第556号, 2009年10月.
- (書評) 「相原 修・嶋 正・三浦俊彦著『グローバル・マーケティング入門』, 『経営情報』日本リテイリングセンター, 平成21年10月号 第46巻第556号, 2009年10月.
- (書評) 「柳井 正著『成功は1日で捨て去れ』, 『経営情報』日本リテイリングセンター, 平成21年12月号 第46巻第558号, 2009年12月.
- (書評) 「中内 潤・御厨 貴編著『生涯を流通革命に献げた男 中内 功』, 『経営情報』日本リテイリングセンター, 平成21年12月号 第46巻第558号, 2009年12月.
- (書評) 「佐野眞一著『新忘れられた日本人』, 『経営情報』日本リテイリングセンター, 平成22年3月号 第47巻第561号, 2010年3月.

神 谷 健 司 教授

- (論文) 「我が国における減損会計基準の問題点」岡下敏先生古希記念論叢編集委員会編『簿記会計の過去・現在・未来』公益情報サービス, 2009年8月.
- (共著) 「本店会計」(第1章) 佐藤信彦他編『スタンダードテキスト財務会計論Ⅱ〈応用論点編〉第3版』中央経済社, 2009年6月.
- (講演記事) 「我が国の減損会計基準をめぐって」日本税理士会連合会『税理士界』(第1256年号), 2009年5月.
- (解説) 「1株当たり利益」(第31章) 菊谷正人編『IFRS・IAS 徹底解説ー計算例と仕訳例でわかる国際会計基準ー』税務経理協会, 2009年11月.

川喜多 喬 教授

- (論文) 「中小企業から学ぶ人材マネジメント: 柔軟発想と行動」, 日本人材マネジメント協会, 『JSHRM Insights』51, 2009年6月.
- (論文) 「今こそ, そしていつでも出来る, 中小企業の人材育成」, 東京都中小企業団体中央会, 『中小企業だより』2009夏特別号, 2009年7月.
- (著書, 共編著) 『キャリア研究を学ぶ: 25冊を学ぶ』, 泉文堂, 2009年11月.
- (著書) 『人材育成とキャリアデザイン支援: 人材マネジメントの基本哲学』, 労働新聞社, 2009年10月.
- (用語解説) 「人材育成論 [用語解説]」, 法政大学経営学会, 『経営学部生のための用語集』, 2009年4月.
- (提言) 「3Kの危機とキャリア・デザイン, そして実学」, 日本キャリアデザイン学会, 『キャリアデザイン研究4』5, 2009年9月.
- (提言) 「過去に学び, 自分たちで考える」, 産労総合研究所, 『賃金事情』2582, 2010年3月.
- (調査報告) 『自ら手を挙げる人』を育ててきた会社の『足あと』フットマーク株式会社, 中央

- 職業能力開発協会、『能力開発21』30(6), 2009年6月.
- (調査報告) 「開発技術者の能力開発 日本閉閉器株式会社」, 中央職業能力開発協会、『能力開発21』30(7), 2009年7月.
- (調査報告) 「製品を市民と楽しむライブファクトリー ヒロボー株式会社」, 中央職業能力開発協会、『能力開発21』30(8), 2009年8月.
- (調査報告) 「“職人かたぎ”への誇りをもって価値ある100年企業を目指す 広沢電機工業株式会社」, 中央職業能力開発協会、『能力開発21』30(12), 2010年3月.
- (随筆) 「社員の資格取得は成長を応援する会社の証でもある」, 創樹社、『ハウジング・トリビューン』365, 2009年4月.
- (随筆) 「知識や技能の伝承だけでなく心の教育が重要」, タナベ経営、『DECIDE』46(6), 2009年5月.
- (随筆) 「人材育成, 不易流行」, 関西経営者協会、『人事労務管理の諸課題』, 2009年5月.
- (取材記録) 「学ぶ『キャリアデザイン』世代を超えた共通テーマ」, 産経新聞, SANKEI EXPRESS, 2009年7月.
- (講演記録) 「ミドル・シニアのキャリアデザイン」, 新島学園短期大学、『団塊世代のキャリアデザイン支援講座: キャリア論を踏まえた自分史作成』, 2009年4月.
- (講演記録) 「不況下の中堅企業を支えてきた人々—逆境下で真価を問う—(抄論)」, 中部産業・労働政策研究会, 2009年9月.
- (講演記録) 「不況下の中堅企業を支えてきた人々—逆境下で真価を問う—」, 中部産業・労働政策研究会、『産政研フォーラム』83, 2009年9月.
- (講演記録) 「自律学習集団づくりのためのキャリア教育: 『進路指導』を越えた様々な実験から学ぶ」, 奈良教育大学、『職業意識育成プログラムのリメイク』, 2010年3月.

川 島 健 司 准教授

- (論文) 「遊休資産の実態と情報開示」, 日本インベスター・リレーションズ学会・成果報告書、『新たな情報開示モデルとIR』, pp.113-125, (査読なし), 2009年.
- (論文) 「財務報告におけるグラフの研究」, 日本インベスター・リレーションズ学会、『IRの実証的効果測定—中間報告』 pp.109-126, (査読なし), 2010年.
- (その他) 「公正価値の信頼性(1)」, 『企業会計』Vol.61, No.11, pp.108-109, (査読なし), 2009年.
- (その他) 「公正価値の信頼性(2)」, 『企業会計』Vol.61, No.12, pp.92-93, (査読なし), 2009年.
- (教科書) 「減損会計」, 税務経理協会, 菊谷正人編著『IFRS・IAS 徹底解説』 pp.164-174, (査読なし), 2009年.
- (教科書) 「固定資産の減損」, 中央経済社, 佐藤信彦他編著『スタンダードテキスト 財務会計論 III 問題演習編』 pp.98-101, 270-273, 2009年.
- (学会発表) 「土地再評価の『再評価』—一時価測定の信頼性に関する分析」, 日本会計研究学会・第68回大会(2009年9月3日), 関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス, 2009年9月.

菊 谷 正 人 教授

- (著書) 『連結財務諸表要説』, 同文館出版, 2009年7月.
- (論文) 「会計基準の国際的コンバージェンスと法人税の将来像」, 日本租税理論学会、『税制の新しい潮流と法人税』, 2009年9月.
- (著書) 『IFRS・IAS(国際財務報告基準・国際会計基準) 徹底解説』, 税務経理協会, 2009年11月.
- (書評) 五十嵐則夫著『国際会計基準が変える企業経営』, 日本公認会計士協会、『会計・監査ジャ

ーナル』第22巻第3号, 2010年3月.

木村 純子 教授

- (論文) 「書評: Russell W. Belk (ed) Handbook of Qualitative Research Methods in Marketing」, 消費者行動研究学会, 『消費者行動研究』第16巻第1号, 2009年.
- (論文) 「理想自己の決定主体－母娘関係と友人関係のノンバーバル・コミュニケーション比較－」, 法政大学経営学会, 『経営志林』第46巻第2号, 2009年7月. (坂下玄哲との共著)
- (論文) 「カタログショッピングにおける購買意思決定プロセスに関する研究－同伴者による比較－」, 法政大学経営学会, 『経営志林』第46巻第1号, 2009年4月. (坂下玄哲との共著)
- (論文) “Binomial Structure in Luxury: Analyzing Overseas Trip Experiences of Japanese Well-to-dos”, Association for Consumer Research, *Advances in Consumer Research*, Volume 36, Ann L. McGill and Sharon Shavitt (eds), MN, pp805-806, 2009年. (田中洋との共著)
- (学会発表) “Restrained Pursuit of Luxury: Wealthy Shanghainese Attitudes Toward Upscale Consumption”, Presented at Association for Consumer Research North American Conference, Pittsburgh, Pennsylvania, October 23, 2009. (田中洋との共著)
- (学会発表) “Interpersonal Relationship and Its Influence on Shopping in Japan: Friend versus Mother”, Presented at Consumer Culture Theory 4th Annual Conference, University of Michigan, June 2009. (坂下玄哲との共著)

倉田 俊彦 教授

- (論文) 「完備半順序集合の層に関する双極限の構成」, 京都大学数理解析研究所, 『数理解析研究所講究録』1635, 2009年4月.
- (論文) 「包絡分析法に基づく十種競技得点計算の検証」, 法政大学経営学会, 『経営志林』第46巻第4号, 2010年1月.

児玉 靖司 教授

- (論文) 「e-Learning における協調学習環境の構築を目指した取組」, 日野好幸, 児玉靖司, 八名和夫, 小林尚登, Billy Pham, 『教育情報システム学会』, 2009年5月.
- (口頭発表) “Collecting Statistical Data of Viewing Video”, Yasushi KODAMA, 2009 Sakai Conference, 2009年7月.
- (口頭発表) 「オープンソース CMS の開発と活用」, 上田真由美, 常盤祐司, 児玉靖司, 松葉龍一, 梶田将司, 第34回教育システム情報学会全国大会, 2009年8月.
- (口頭発表) 「非同期型 e ラーニング学習時における進捗フィードバックと学習支援」, 日野好幸, 児玉靖司, 八名和夫, 小林尚登, 林公美, 倉林昭浩, 第34回教育システム情報学会全国大会, 24巻, 71-79, 2009年8月.
- (論文) “An Implementation of the Tools in the Open-source Sakai Collaboration and Learning Environment”, Yasushi KODAMA, Tadashi KOMORI, Yoshikuni HARADA, Yasushi KAMBAYASHI, Yuji TOKIWA, Kazuo YANA, *Proceedings of the 15th International Conference on Distributed Multimedia Systems*, 2009年9月.
- (論文) “A 3-D Real-time Interactive Web-cast Environment for E-Collaboration in Academia and Education”, Billy PHAM, Ivan HO, Yoshiyuki HINO, Yasushi KODAMA, Hisato KOBAYASHI and Kazuo YANA, *Proceedings of the 15th International Conference on Distributed Multimedia Systems*, 2009年9月.

近 能 善 範 教授

(報告) 「日本自動車産業におけるメーカー・サプライヤー関係の知的高度化」, 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター主催シンポジウム『イノベーション・クラスターの創生政策とグローバル・リンケージ』, 2009年8月28日.

坂 上 学 教授

(著書) 『XBRL が拓く会計情報開示 -IFRS 対応の切り札』(白田佳子氏との共編著), 中央経済社, 2009年11月.

(論文) 「情報技術の進展と財務会計研究」, 森山書店, 『會計』第177巻第1号, 2010年1月.

(論文) 「EDINET タクソノミの構造と課題」, 森山書店, 『會計』第176巻第4号, 2009年10月.

(その他) 「XBRL 環境がもたらす会計研究の新たな展開」, 日本IR協議会, 『IR-COM』2010年3月号, 2010年3月.

佐 藤 陽 子 准教授

(学会発表) “Possible impact of short experience abroad on Japanese EFL learners’ socio-pragmatic competence”, The Japan Second Language Association (J-SLA), The Ninth Annual Conference of the Japan Second Language Association, 2009年5月.

(学会発表) “Retrospective verbal reports as a way to investigate cross-cultural pragmatic failure”, The Department of International Studies, Macquarie University, Sydney, Cross-Culturally Speaking, Speaking Cross-Culturally, 2009年7月.

(学会発表) “Verbal reports as a tool to investigating L2 communication problems and identifying instructional priorities”, The British Association for Applied Linguistics (BAAL), The 42nd Annual Meeting of the British Association for Applied Linguistics, 2009年9月.

(学会発表) “Using the CEFR and portfolio in university classes”, The Japan Association for Language Teaching (JALT), The 35th Annual International Conference on Language Teaching and Learning & Educational Materials Expo, 2009年11月.

(論文) “Listening to learners’ voices: Towards an identification of EFL instructional priorities: A descriptive study of Japanese university students’ communication problems”, The Japanese Association for Studies in English Communication (JASEC), *The JASEC Bulletin*, 第18巻第1号, 2009年12月.

佐 藤 康 男 教授

(論文) 「製品原価会計と制約条件会計」, 法政大学経営学会, 『経営志林』第46巻第2号, 2009年7月.

鈴 木 眞 奈 美 准教授

(査読論文, 共著) “Freshman academic skills and teacher collaboration”, the Japan Association for Language Teaching, *Proceedings of the Japan Association for Language Teaching, 2008*. (pp.549-557)., 2009年9月.

(査読論文) “Adult foreign language learners’ goals for a writing task”, International University of Japan, *North East Asian Region (NEAR) Language Education Conference 2009 Working Papers*. Retrieved from <http://www.iuj.ac.jp/near/workingpapers.htm>, 2009年12月.

(査読論文) “Graphic symbols as mediation for self-regulation in the processes of revision”, 関東甲信

越英語教育学会, *KATE Bulletin* 第24号, 2010年3月.

(学会発表) “*Adult foreign language learners’ goals for a writing task* (May 30, 2009). Paper presented at the first North East Asian Region (NEAR) Language Education Conference, Niigata, Japan.”, 国際大学・新潟県立大学・JALT 新潟支部共催, 2009年5月.

(学会発表) “*Japanese university students’ self-efficacy and English learning*. (August 9, 2009). Paper presented at the Thirty-Fifth Annual Conference of Japan Society of English Language Education, Tottori, Japan.”, 全国英語教育学会, 2009年8月.

竹内 淑恵 教授

(査読論文, 共著) 「パッケージ・コミュニケーション測定尺度の開発ー食品分野への適用を目指して」, 日本消費者行動研究学会, 『消費者行動研究』第16巻, No.1, pp.1-22., 2009年10月.

(論文) 「なぜウェアアウトは発生するのかー広告内容による影響ー」, 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター, 『イノベーション・マネジメント』No.7, pp.1-27., 2010年3月.

(学会発表, 共同発表) 「教育サービスにおけるブランド・エクイティ形成への影響要因」, 日本消費者行動研究学会, 第38回消費者行動研究コンファレンス, 2009年6月27日.

(学会発表, 共同発表) 「ライン拡張製品のパッケージ・デザインに対する消費者の態度形成」, 日本消費者行動研究学会, 第38回消費者行動研究コンファレンス, 2009年6月27日.

(学会発表, 共同発表) 「製品パッケージがブランド態度形成に与える影響ー言語情報の有効性についてー」, 日本消費者行動研究学会, 第38回消費者行動研究コンファレンス, 2009年6月27日.

田路 則子 教授

(書籍, 共著) 『ハイテク・スタートアップの経営戦略ーオープン・イノベーションの源泉』田路則子・露木恵美子編著, 東洋経済新報社, 2010年3月.

(査読付研究ノート) 「半導体商社の事業ドメイン拡大のメカニズム」田路則子, 甲斐敦也, 東京大学, 『赤門マネジメント・レビュー』東京大学, 第8巻 5号, 2009年5月.

(査読無論文) 「シリコンバレーのシリアル・アントレプレナーー半導体スタートアップのレポート」田路則子, 東京大学, 『赤門マネジメント・レビュー』東京大学, 第8巻 8号, 2009年8月.

新倉 貴士 教授

(論文) 「消費者研究におけるマーケティングリアリティ」, 横浜経営学会, 『横浜経営研究』第30巻第1号, 2009年6月.

(論文) 「感染・移転・源泉, そしてリアリティの消費者認知」, 流通経済研究所, 『流通情報』第41巻第4号, 2009年11月.

平田 英明 准教授

(論文, 単著) 「グローバル化と国際景気連動」, 一橋大学経済研究所, 『経済研究』60-3, 2009年8月.

(論文, 共著) 「世界金融危機ー事実整理と危機の背景ー」, 法政大学経済学会, 『経済志林』77-3, 2010年3月.

(論文, 単著) 「開放マクロ動学一般均衡モデル」, 朝倉書店, 蓑谷・牧編『応用計量経済学ハンド

- ブック』, 2010年5月発刊.
- (論文, 共著) 「為替レート関数の理論と実証」, 朝倉書店, 蓑谷・牧編『応用計量経済学ハンドブック』, 2010年5月発刊.
- (学会発表, 共著) “Business Cycle Accounting of Japan – Asia Business Cycles”, 内閣府経済社会総合研究所, 国際共同研究報告会 (2) マクロ経済政策分析の新たな手法 —DSGE モデルの開発—, 2010年3月.
- (報告書, 共著) 「米国発金融危機と日本の金融システム」, 社団法人 日本経済研究センター, 『日本金融研究』21, 2009年10月.
- (報告書, 共著) 「日本経済再始動の方策——デフレ悪化のリスク」, 社団法人 日本経済研究センター, 『日本金融研究』22, 2010年3月.
- (学会活動, 共著) 「使用データについてのガイドライン (『日本経済研究』編集委員会メンバーとして執筆)」, 社団法人 日本経済研究センター, 『日本経済研究』62, 2010年1月.
- (ワーキングペーパー) 「金融危機下における中小企業金融の現状」, 独立行政法人 経済産業研究所 (RIETI), 『RIETI ディスカッションペーパー』09-J-020, 2009年7月.
- (雑誌, 単著) 「世界経済の現状と日本の今後」, Bizteria, 『Bizteria 経営企画』, 2009年8月.
- (雑誌, 共著) 「金融危機下における中小企業金融の現状」, 金融ジャーナル社, 『月刊金融ジャーナル』2009年10月号, 2009年10月.
- (用語集, 単著) 「トランザクション貸出」, 金融ジャーナル社, 『2010年版 金融時事用語集』, 2010年1月.

福島 英史 教授

- (論文) 「事業の多様化と経営成果—時間展開と企業間相互作用」, 法政大学経営学会, 『経営志林』第46巻第3号, 2009年10月.

福田 淳児 教授

- (査読論文) 「日本企業における管理会計担当者の役割と組織業績への貢献の知覚」, 日本会計研究学会, 『会計プロGRESS』第10号, 2009年9月.
- (学会発表) 「企業の製品・市場戦略の変更と管理会計担当者の役割」, 日本原価計算研究学会, 全国大会自由論題報告 (於: 一橋大学), 2009年9月7日.

洞口 治夫 教授

- (単著) 『集合知の経営—日本企業の知識管理戦略—』, 文真堂, 2009年10月1日.
- (シンポジウム報告) 「知識管理と産学官連携の展望」, 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター主催シンポジウム『イノベーション・クラスターの創生政策とグローバル・リンケージ—知識管理と産学官連携の展望—』, 於: 法政大学市ヶ谷キャンパス, ボワソナードタワー26階, スカイホール, 2009年8月28日.
- (シンポジウム招聘報告・論文) 「日本企業の対中国直接投資—中国政府による国家的経済戦略への反応パターン—」中国・南開大学日本研究院国際シンポジウム『グローバル化における東アジアの制度変革』, 2009年9月12日~14日, 会場・天津市南開区, 富邦賓悦酒店.
- (学会コメント) 安室憲一「21世紀型グローバル成長戦略のロードマップ」へのコメント. 国際ビジネス研究学会第16回全国大会, 統一論題『21世紀型グローバル成長戦略』, 2009年10月24日~25日, 会場・横浜国立大学経営学部講義棟.
- (シンポジウム招聘報告) “Japanese Foreign Direct Investment in China: Feasibility Study and

- Implementation of International Strategy.”, ICES (Institute of Comparative Economic Studies) 2009 International Conference, Hosei University, *International Competitiveness, Globalization and Multinationalization of Firms: A Comparison of China and India*, November 14, 2009, Boissonnade Tower Fl. 25, Innovation Management Centre, Ichigaya Campus, Hosei University.
- (研究会報告) 『『集合知の経営』をめぐって』, 2009年度・現代経営学研究会, 2009年12月26日～27日, 会場・文部科学省共済組合『静雲荘』.
- (研究ノート) 「中国民营企业のイノベーションと経営戦略の転換—宝成集団のケース・スタディ—」劉 軒との共同研究, 『経営志林』第46巻第4号, 2010年1月, pp.47-56.
- (ワーキング・ペーパー) 「イノベーション・クラスターの創生政策に向けた提言—日本における産学官連携の展望と課題—」法政大学イノベーション・マネジメント研究センター, ワーキング・ペーパー No.93, 2010年3月17日, pp.1-39.
- (コラム連載) 「定額給付金—リクイディティ・トラップ—」『古今東西 雇用のあれこれ』第2回, MSN (マイクロソフトネットワーク) ポータルサイト, 『求人』編集記事, 2009年4月, <http://career.jp.msn.com/article2/column/horaguchi/002/default.htm>.
- (コラム連載) 「ワークシェアリング—労働時間を減らしても成り立つ仕事とは何か—」『古今東西 雇用のあれこれ』第3回, MSN (マイクロソフトネットワーク) ポータルサイト, 『求人』編集記事, 2009年4月, <http://career.jp.msn.com/article2/column/horaguchi/003/default.htm>.
- (コラム連載) 「高速道路料金値下げ—効果と錯覚—」『古今東西 雇用のあれこれ』第4回, MSN (マイクロソフトネットワーク) ポータルサイト, 『求人』編集記事, 2009年5月, <http://career.jp.msn.com/article2/column/horaguchi/004/default.htm>.
- (コラム連載) 「非正規雇用—3つの保険—」『古今東西 雇用のあれこれ』第5回, MSN (マイクロソフトネットワーク) ポータルサイト, 『求人』編集記事, 2009年5月, <http://career.jp.msn.com/article2/column/horaguchi/005/default.htm>.
- (コラム連載) 「保護主義—雇用は守られるのか?—」『古今東西 雇用のあれこれ』第6回, MSN (マイクロソフトネットワーク) ポータルサイト, 『求人』編集記事, 2009年6月, <http://career.jp.msn.com/article2/column/horaguchi/006/default.htm>.
- (コラム連載) 「在庫調整—父の日—」『古今東西 雇用のあれこれ』第7回, MSN (マイクロソフトネットワーク) ポータルサイト, 『求人』編集記事, 2009年6月, <http://career.jp.msn.com/article2/column/horaguchi/007/default.htm>.
- (コラム連載) 「エコポイント—目標10万点—」『古今東西 雇用のあれこれ』第8回, MSN (マイクロソフトネットワーク) ポータルサイト, 『求人』編集記事, 2009年7月, <http://career.jp.msn.com/article2/column/horaguchi/008/default.htm>.
- (コラム連載) 「農業バイオテクノロジー—非食品農業—」『古今東西 雇用のあれこれ』第9回, MSN (マイクロソフトネットワーク) ポータルサイト, 『求人』編集記事, 2009年7月, <http://career.jp.msn.com/article2/column/horaguchi/009/default.htm>.
- (コラム連載) 「農商工連携—マーケティング・センス—」『古今東西 雇用のあれこれ』第10回, MSN (マイクロソフトネットワーク) ポータルサイト, 『求人』編集記事, 2009年7月, <http://career.jp.msn.com/article2/column/horaguchi/010/default.htm>.
- (資料) 「次世代グローバル経営者育成プログラム開発, 第I群『国際経営論』講義資料」, 三鷹ネットワーク大学, 2010年2月.
- (シンポジウム・プロシーディングス) “Japanese Foreign Direct Investment in China: Feasibility Study and Implementation of International Strategy.” ICES 2009 International Conference, Hosei University, “*International Competitiveness, Globalization and Multinationalization of Firms: A*

Comparison of China and India, Proceedings,” pp.2-27, edited by Hideki Esho and Peng Xu, March 2010, Institute of Comparative Economic Studies, Hosei University, Tokyo Japan, pp.1-151.

矢 作 敏 行 教 授

(論文) 「イオンの中国シフト—SC 事業の発展可能性を探る」(第10章), 向山雅夫・崔 相鐵編著『シリーズ流通体系 <3> 小売企業の国際展開』中央経済社, 2009年7月.

(論文) 「事例研究: ニトリの急成長・高収益を生み出すバリューチェーン構築」, 『経営志林』法政大学経営学会, 第46巻第3号, 2009年10月.

(インタビュー記録) 『ユニー・伊藤忠』3%資本提携の意味, 『販売革新』商業界, 2009年12月.

(インタビュー記録) 「商社の事業構想力」, 『販売革新』商業界, 2010年2月.

(学会報告) “Foreign Retailers’ Entry into China and its Impact on the Market” (with Chung Sulin), 5th Conference on Retailing in Asia Pacific at The Hong Kong Polytechnic University, 25-27, Aug. 2009.